

令和5年度

”報告・連絡・相談“はコミュニケーションを円滑し職場環境整える
 ～「報告・連絡・相談」は体を巡る血液、滞ると企業が病む原因になる～

3年間のコロナ禍も、「報告・連絡・相談」研修会は多くの企業の若手社員が受講いただきました。その現状からも、組織活動を円滑にする上で「報告・連絡・相談」は重要なコミュニケーションツールと認識されていると言えます。しかし現実には、「報告・連絡・相談」が上手く回らないという現状が多く見られます。若手社員にとって「報告・連絡・相談」はハードルが高いものと感じていることが原因の一つと言えます。

主な要因は、①自分に自信がなく「上手く伝えられるか」という不安や叱責への恐怖、②様々な指示・命令が来ると面倒であるという打算、③干渉されることへの煩わしさ、④タイミングが分からず躊躇するなどが挙げられます。

このセミナーは若手社員が潜在的に持っている感情を認識した上で「報告・連絡・相談」の重要性をお伝えし、実行に移すスキルを学びます。同時に毎年行われている新人教育研修カリキュラムの「挨拶」「言葉遣い」「口調」「感じの良いボディランゲージ」などのブラッシュアップもいたします。

貴社の組織強化と若手社員のレベルアップにご活用頂きたくご案内申し上げます。



開催日	①令和5年10月17日(火)	②令和5年10月19日(木)
時間	各日各会場ともに9:30～16:30定員各日ともに30名	
会場	福岡県中小企業振興センター4階会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011	アクロス福岡7階大会議室 福岡市中央区天神1-1-1 ☎092-725-9113

※開催日により会場が異なります。ご希望の日程をお選びください。

1オリエンテーション・報告・連絡・相談とは？	3報告・連絡・相談のスキル・ロールプレイ
1オリエンテーション 2自己紹介で自己開示をする 3報告・連絡・相談の必要性を理解する 4仕事の始まりは指示・命令から始まることを知る 5報告・連絡・相談の意味を考える 6情報の共有化の三つの深度を確認する	12報告・連絡・相談のコミュニケーションのスキルを磨く 13分かりやすい報告・連絡・相談の仕方を考える 14言葉以外のコミュニケーションで分かりやすい伝え方を学ぶ 15ロールプレイで実践練習をする 16上司へ「報告・連絡・相談研修」の報告書作成をする 17研修内容を振り返る
2コミュニケーションゲーム	講師 野元朋子氏 (旬)秋月オフィスアソシエイト講師 公開経営指導協会サービスアテンダント講師
7コミュニケーションゲームで報告・連絡・相談を体感する 8コミュニケーションゲームの振り返りを討議する 9報告・連絡・相談のルールを確認する 10チェックシートで自己チェックをする 11具体的事例で失敗と反省をイメージする	

受講料 1名につき会員3,000円非会員5,000円※テキスト・昼食代含む。

申込方法 下欄の申込票にご記入いただき、筑紫法人会事務局までFAX(092-922-6569)メール(seminar@chikushihoujinkai.com)又はご郵送ください。
 ※受講料は事前払込みです。受講票と同送の郵便振替用紙で納入いただきます。

新型コロナウイルス感染予防対策について※受講者及び講師の健康と安全のため以下の対策を実施します。
 *受講者間の十分な距離を取ります*検温・消毒を行います*こまめな換気を行います*受講者の方はマスク着用をお願いします

若手社員のための報・連・相実務セミナー参加申込書

会員・非会員

申込先FAX⇒092-922-6569メール⇒seminar@chikushihoujinkai.com

貴社名				email	@
所在地	〒			TEL	
				ご担当者	
受講者氏名		性別	年齢	受講希望日	
				①10/17(火) 中小企業振興センター	②10/19(木) アクロス福岡
				①10/17(火) 中小企業振興センター	②10/19(木) アクロス福岡

◆個人情報の取扱いについて
 この申し込みに関わる個人情報は、この講座への出席者を把握するためと講座終了後の情報提供のために利用し、それ以外の目的に利用することは一切ございません。